

俗曲
横須賀数へ歌
全

特55

375

074360-000-9

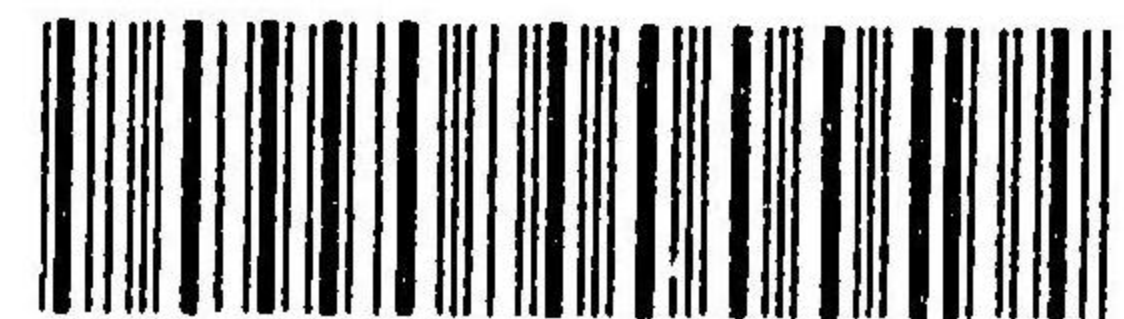
特55-375

俗曲横須賀数へ歌

中島 了達 / 著

M22

CEI-1588



1904/4/22 緒言

横須賀の地、慶應年間造船所の
 隆盛を極め、今や大夏高樓の
 小都會を多す。諸君
 の、輻輳の、女子乃需、小應じ、聊地の
 景況を述、月琴、譜を附し、俗曲、教へ、歌と名く
 杜撰の誹り、免きざる所、なむ

明治二十二年七月下流 中島了達識



關東平原



俗曲 橫須賀數八歌

四一四 仕_ヤ伏。 伏 仕_ヤ 仕_ヤ

伏 仕_ヤ 四合。 四_ヤ 仕_ヤ 四_ヤ

仕 伏。 仕_ヤ 伏 仕_ヤ 四合。

仕_ヤ 四合 四合 仕_ヤ 尺。

仕_ヤ 合 四 四 仕_ヤ 合 四。

一ヒトとせ廣ヒロい世界セカイよ

名ナも高タカき相サイ摸モの横ヨコ

須ス賀カ造ゾウ船セン所ジョ

此コノ場バ所ジョのノよヨさサ

二フタとせ船フネのノ工コウ事ジも

出デ来キ上アガり取トり分ワけ賑ニギハ

合アふ 船フネおろし

此コノ面オモ白シロや

三ミつとせ 見ミる人 驚オドロく

造ツク船セン所ジョ機キ械カイの 運ウン轉テン

實シツ小コ妙メウ

此コノ出デ来キのよさ

四ツとせ・夜ヨルの賑ニギ合アい

大オホ瀧ダキ町テウいツも解カイ語ゴ

のハ花ハざカり

此コうツくーさ

五ツとせいツも込コ合アい

場バ所ショのひヒけケ三サン千ゼン餘ヨ

人ニシの諸職シヨク工コウ

此いさまーや

六ムとせ麦湯ムギユ櫻湯サクラユ氷コホリ

水ミヅ夏ナツハ埋地ウメチの夕ユフ涼スズシ

み

此ころるよさ

七ツとせ名ナよオ負オふ横ヨコ

須ス賀カ湊ミナトよハ蒸ジヤウ氣キの

出デ入イリ絶タエ間マあし

此御繁ハン昌ジヤウ

ハツとせ山ヤマも開ヒラケけて

追オヒこコふ出デ来キる家カ屋オウ

の 數 カガ 志れず

此 景 ケイ の よら

九 ツ と せ こゝ け 繁 ハシ 榮 エイ

月 又 日 に 既 スデ 小 都 ト 會 クワイ

の 景 ケイ 氣 キ きる

此 み ぎ やら ぬ

十とせ 十トヲよ一ヒトツも 不フ

足ソクなく揃ソバふし横ヨコ須ス

賀カいつまでも

此 濟オ目メ出デ度タや

俗曲 横須賀 數へ歌 終

明治二十二年八月十六日 印刷
同 年同月十九日 出版

定價六錢

著者

東京神田區旅籠町三丁目九番地

中島了達

發行

神奈川縣三浦郡浦賀町大津五百五番地

佐久間キヨ

印刷者

東京日本橋區蛸壳町三丁目五番地

法木徳兵衛

賣

神奈川縣横須賀汐留

鈴木卯兵衛

同縣同町旭

今井梅吉

大塚代理

捌

同縣同町大籠

武田吉三郎

此外

月琴教授家ニ於テモ賣捌候也

